

レジリエンス工学横断型教育プログラム登録申請書

プログラムの登録を希望する学生は、本申請書に必要事項を記入し、下記のとおり提出すること。
各科目の時間割、単位数、学期等の最新情報は、大学院便覧及びUTASで必ず確認すること。

【提出先】 office@sys.t.u-tokyo.ac.jp

【提出期限】 2025年9月30日(火) (ただし、2025年10月入学の学生のみ2026年3月31日(火)までとする。)

〔提出： 年 月 日〕

学生証番号	—		
氏名	(よみ)		
専攻	専攻(指導教員:)		
入(進)学年月	年 月	入(進)学	修士・博士 課程 (申請時: 年次)
E-mail	@		
電話連絡先	携帯:		
	研究室:	通学キャンパス	本郷・駒場・柏

*記入いただいた個人情報は、教育プログラムの運営・管理に係る場合のみ使用致します。それ以外の目的には使用致しません。

問合せ先: レジリエンス工学教務担当 E-mail:office@sys.t.u-tokyo.ac.jp
Tel.: 03-5841-6993(ext.26993) / Fax: 03-5841-0652(ext.20652)

★ 以下、事務局で使用しますので記入しないで下さい。

受理日	名簿入力日	修了確認日	修了証発行日
年 月 日	年 月 日 (番号:)	年 月 日	年 月 日 (第 号)

【レジリエンス工学横断型教育プログラム科目履修確認表】

区分	科目名	科目番号	単位数	学期	
必修科目	レジリエンス工学特論E	3799-136	2	2025・()	S1S2
	レジリエンス工学特別演習 I (J/E)	3799-167-1	2	2025・()	S1S2
	※I: システム創成学専攻所属学生は I を履修すること	3799-167-2			A1A2
	レジリエンス工学特別演習 II (J/E)	3799-168-1	2	2025・()	S1S2
※I: 原子力国際専攻所属学生は II を履修すること	3799-168-2	A1A2			
選択必修科目	システム安全学E	3799-138	2	2025・()	S1S2
	システムマネジメント学E	3789-122	2	2025・()	S1S2
	構造健全性診断システム	3736-141	1	2025・()	A1
	先端材料の強度と設計	3736-126	2	2025・()	A1A2
	レジリエントシステムのためのセンシングE	3799-139	1	2025・()	A1A2集中
	Risk and regulatory policy (2025年度は不開講)	3792-154	2	-・()	S1S2
	シミュレーション科学特論E	3789-057	2	-・()	A1A2
	工学システムの災害リスクマネジメントE (2025年度は不開講)	3714-161 or 3799-037	2	2026・()	S1S2
	グローバル生産システム	3736-203 or 3792-163	1	2025・()	S2
	エネルギーシステム特論E	3789-054	2	2025・()	A1A2
	環境・エネルギー技術政策E	3736-107	2	2025・()	A2
	資源戦略学	3736-120	2	2025・()	S1S2
	Risk Management	3792-129	2	2025・()	A1A2
	金融レジリエンス情報学	3736-134 or 3792-160	1	2025・()	S1
Global Business Strategy and Policy (2025年度は不開講)	3792-141	2	-・()	A1	
物流マネジメントと経営	3736-150 or 3792-165	2	2025・()	S1S2	
国際物流論(Global Logistics)	3736-149 or 3792-166	2	2025・()	A1A2	
3	社会科学基礎E	3789-035	2	2025・()	S1
	科学技術社会特論2	3789-124	2	2025・()	S1S2
	Science, Technology and Public Policy	3792-146	2	2025・()	A2
計					単位取得

1: レジリエンス基礎工学 2: レジリエンス実践工学 3: レジリエンス社会科学

※1について、技術経営戦略学専攻所属学生は、レジリエンス工学特別演習 I あるいは II を履修すること。
レジリエンス工学特別演習 I および II の重複履修は不可。